

# 第4学年道徳学習指導案



平成28年10月28日(金)5校時  
武蔵村山市立第三小学校  
第4学年1組38名  
教諭 宗像 かおり

## 研究主題

「人との関わりを大切にし、豊かに表現できる児童の育成」  
～グローバル人材育成に向けたオリンピック・パラリンピック教育の充実～

### 1 主題名

やろうと決めたことは最後まで 1－(2) 不とう不屈・努力

### 2 資料名

「きっとできる」 『わたしたちの道徳』文部科学省

### 3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

1 主として自分自身に関すること

(2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。

人が自立し、よりよく生きていくためには、自分がやらなければならないことはしっかりとやり抜くことが大切である。そこには、努力と忍耐力が求められる。人は、自分がやらなければならないと分かっているにもかかわらず、苦労や失敗などの困難に出会うと、次第に努力することから遠ざかってしまい、なかなか実現できないことである。しかし、辛いことや困難なことに対して、自ら目標をもって取り組み、よりよい自分を実現しようとする気持ちは、自己の生き方を豊かにし、ひいては社会をよりよく築く原動力となる。

そこで本時では、何かを成し遂げた人の生き方から、夢の実現に向けて、困難に負けず、強い意志でひたむきに努力していくことの素晴らしさに触れさせ、自己の生き方を振り返らせる中で、目標に向かってあきらめずに努力を重ねる前向きな姿勢を育てたい。

(2) 児童について

本学級の児童は学習に対して、進んで取り組むことができる児童が多い。しかし、学習の課題を把握する際には、音声的な指示だけでは取りかかることが難しいこともある。また、自分の考えを全体の前で発表することに抵抗を感じてしまう児童もいる。継続的に課題に向かって努力をする中で、困難なことに出会ったり、それが地道な努力を必要とするものだったりすると「面倒だ。」「できない。」などと言ってすぐに意欲をなくしてしまう傾向が見られ、努力することを面倒に思ってしまう場面もある。

本資料を通じて、目標に近づくために努力を継続することの大切さに気付かせ、努力を続ける自分や友達の良さを認め合わせたい。

### (3) 資料について

本資料は、シドニーオリンピックで日本人女性として初のマラソン金メダリストに輝いた高橋尚子選手の話である。高橋選手の小学校から高校、大学、そしてオリンピック出場に至るまでの気持ちとともに、目標に向かって最後までやり遂げようとする思いが描かれている。

なぜ、高橋選手はつらい練習を続けることができたのか。本資料を通して、高橋選手がその思いの支えにしていたものは何かについて触れさせ、自分で決めた目標に向かってどのような気持ちで取り組んでいったのかを考えさせたい。自分がやろうと決めたことを粘り強くやり遂げることの大切さに気付くことのできる資料である。

## 4 研究主題に迫る手だて

### (1) 研究仮説

児童一人一人が分かる授業を展開するために、授業作りにユニバーサルデザインの手法を取り入れ、ねらいの達成から逆算した授業作りを行えば、児童の学習意欲や主体的に学ぶ態度を養い、豊かな表現力を養うことができるであろう。また、分かる授業作りと同時に、オリンピック・パラリンピック教育の充実を図り、児童の学びをその理念で結びつけていくことは、児童の視野を広げ、グローバルな社会を生きる人材となる素地を養うことに繋がるであろう。

### (2) 目指す児童像

高学年	自他のよさを認め、主体的に相手と関わり合いながら、表現活動を工夫したり、自己の最善を尽くしたりすることができる児童。
中学年	自他のよさを感じ、相手との関わり合いを通して、目標に向かって、主体的に表現できる児童。
低学年	自分のよさを感じ、相手との関わりを大切に、楽しく表現することができる児童。

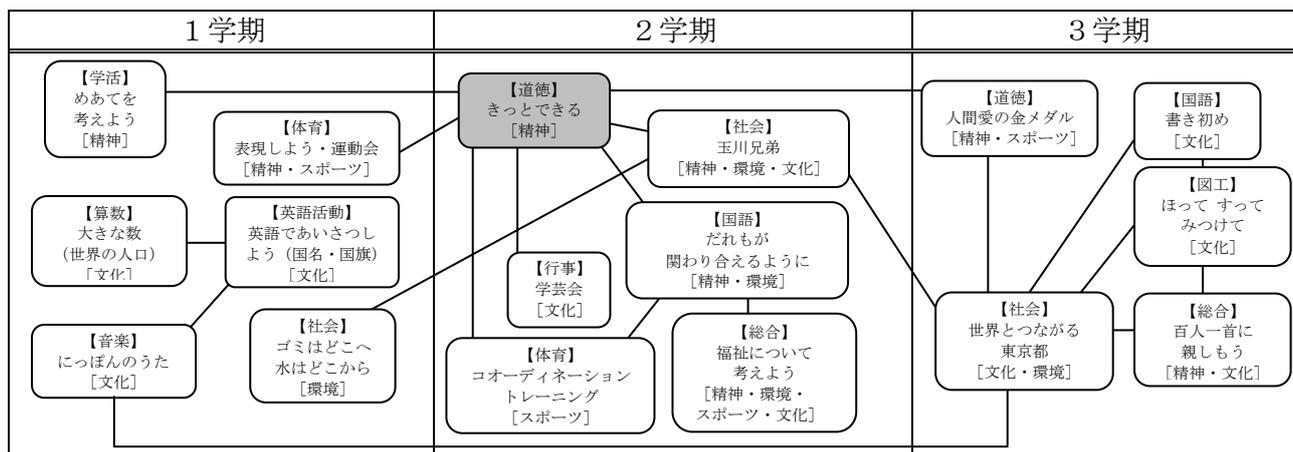
### (3) 本單元におけるオリンピック・パラリンピック教育理念との関連

重点的に育成する五つの資質		4つのテーマ×4つのアクション（本時）
スポーツ志向	スポーツへの興味関心 フェアプレーやチームワークの精神 心身ともに健全な人間に成長	オリンピック・パラリンピックの精神×学ぶ

※その他には、アスリートによる体験教室や留学生との交流、百人一首や暑中見舞い、年賀状の書き方を学ぶなどの伝統文化に関わる学習、ごみや水などの環境に関する学習も行う。年間を通して、オリンピック・パラリンピック教育の実施方針に沿った活動を意識して設定する。

### (4) 他單元及び他教科の関連（他教科・他領域や日常的な指導等との関連）

中学年の目指す児童像「自他のよさを感じ、相手との関わり合いを通して、目標に向かって、主体的に表現できる児童」の実現ため、この資料の学習は、下表のような教科横断的な取組の一つとする。



4年生に進級し、1学期の始めには、各自が目指す4年生像を目標としてカードに記入させ、その目標達成を意識して過ごせるよう、状況に応じて助言や支援をしてきた。運動会では限られた練習時間の中で目標に向けて一生懸命努力し、達成感を味わう姿が見られた。目標に向かって取り組む経験もしてきている。2学期は、11月に予定されている学年リレー大会や学芸会に向けても、目標をもって取り組ませることで、最後まで粘り強くやり遂げようとする心情を育てていきたい。

また、4月当初から、総合的な学習の時間では「福祉について考えよう」という学習内容で、障害者をゲストティーチャーとして招き、手話体験、車いす体験、ブラインドサッカー体験などの体験活動を通して学ぶ機会も設定してきた。それらをオリンピック・パラリンピック精神に関連する学習を中心としながら関連させ、充実した学びにしていきたい。

(5) 本時の指導におけるユニバーサルデザインの視点について  
本時の授業計画の組み立て(ねらいの達成から逆算)

授業展開	活動の様子	授業のユニバーサルデザイン視点
ねらいの達成 展開後段 ↓	「粘り強くやり遂げる」ことについて、自分自身を振り返る。	○ワークシートを活用し、児童が自分の意見を考えたり、まとめたりすることができるようにする。【焦点化】
展開前段 ↓	資料「きっとできる」を視聴し尚子さんの気持ちを話合う。	①電子黒板を利用した資料提示を行う。【視覚化】 ②発問や主発問に対応する場面絵を掲示し、場面をイメージさせることで自分の考えをもたせやすくさせる。【視覚化】【展開の構造化】 ③主発問でねらいとする価値に迫り、各自の考えをグループでの交流活動で紹介し合うことで、互いの考えを知るとともに、児童それぞれの考えを深めさせる。【共有化】
授業の導入	元マラソン選手の高橋尚子さんについて知る。	○資料への興味を高め、内容をより深く理解させるために、高橋尚子さんのプロフィールや写真を提示する。【視覚化】
個別支援	・文章が書けない。 ・「粘り強くやり遂げる」ことについて考えられない。	①個別に言葉掛けを行い、具体的な場面を想起させる。 ②年度当初に立てた目標を伝え、その目標達成に向けて取り組んでいることを思い出させる。または、今後の自分の目標を決めて考えさせる。

## 5 本時の学習

### (1) 本時の目標

資料の登場人物の気持ちを考えることを通して、自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

### (2) 展開

過程	学習活動と予想される反応 ・ 予想される反応	●指導上の留意点 ◆個別の配慮 ◎評価【観点】(方法)	☆ユニバーサルデザインの視点
導入 5分	1 元マラソン選手の高橋尚子さんについて知る。 ・ マラソンの選手。 ・ オリンピックの金メダリスト。	●オリンピックの映像や新聞記事の写真などを活用し、子供たちが高橋尚子さんのことを知ることができるようにする。	【視覚化】

展開 37分	<p>2 資料「きっとできる」を視聴し、主人公の気持ちを話合う。</p> <p>○ため息をつきながら、ごろんとねころんだ時、尚子さんはどんな気持ちだったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんな速いなあ。</li> <li>・この人たちのように自分も走れるのだろうか。</li> <li>・やめたほうがいいのか。</li> </ul> <p>○つらい練習を続けている時、尚子さんはどんな気持ちだったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢をかなえるには、つらくても続けなければならない。</li> <li>・ここであきらめてはいけない。</li> <li>・ライバルにも自分自身にも負けたくない。</li> <li>・やっぱりやめようかな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○大歓声の中、ゴールテープを切った時、尚子さんはどんなことを思ったでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっと夢がかなった。</li> <li>・諦めずに努力したから優勝することができた。</li> <li>・今までやってきてよかった。</li> <li>・とてもうれしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電子黒板を用いて写真を提示する。</li> <li>●幼少から大人になるまでの尚子さんの心情に迫っていく。</li> <li>●写真や場面絵に着目させ、尚子さんのくじけそうな気持ちに気付かせる。</li> <li>●今よりよくなりたいという尚子さんの気持ちを十分に考えさせる。</li> <li>●尚子さんの気持ちに共感できるようにするために、ゴールテープを切った時の動画を視聴する。</li> <li>●個人でじっくりと考えることができるように時間をとるとともに、少人数で話し合わせ、考えを交流させる。その後、全体での意見交流で様々な考えに気付かせる。</li> <li>◎自分で決めた目標に対し、粘り強くやり遂げようとしてきた尚子さんに共感できる。（ワークシート・発言）</li> </ul>	<p>【視覚化】 【展開の構造化】</p> <p>【視覚化】 【共有化】</p>
	<p>3 自分自身を振り返る。</p> <p>○自分でやろうと決めて、今も続けて取り組んでいることはありますか。それはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーの試合に出るために毎日リフティングの練習をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●じっくり考えることができるように、ワークシートを活用する。</li> <li>◎自分でやろうと決めたことを粘り強くやり遂げようとした経験について考えることができる。（ワークシート）</li> </ul>	<p>【焦点化】</p>
終末 3分	<p>4 夢を叶えるために努力を重ねてきた教師自身に関する説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教師の体験談によって、ねらいとする道徳的価値について、心情を深められるようにする。</li> </ul>	

6 板書計画

高橋尚子  
選手  
写真

きつとできる

高橋尚子選手  
高橋尚子選手の気持ち

場面絵①

ため息をつきながら、ごろんとねころんだ時

- みんな速いなあ。
- この人たちのように自分も走れるのだろうか。
- やめたほうがいいのかな。

場面絵②

つらい練習を続けている時。

ゆめをかなえるには、つらくても続けなければならぬ。

- ここであきらめてはいけない。
- ライバルにも自分自身にも負けたくない。
- やっばりやめようかな。

場面絵③

大かん声の中、ゴールテープを切った時。

- やっとゆめがかなった。
- あきらめずに努力したからゆう勝することができた。
- 今までやってきてよかった。
- とてもうれしい。

**やろうと決めたことは最後まで**

自分でやろうと決めて、今も続けて取り組んでいることはありますか。それはどんなことですか。

7 ワークシート

道徳 きつとできる

名前 )

○大かん声の中、ゴールテープを切った時、尚子はどんなことを思ったのでしょうか。

て て て て て て て

て て て て て て て

